

一般社団法人 日本設備管理学会 平成26年度 社員総会

日 時 平成26年5月29日(木) 10:00-10:50

場 所 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館2階 3会議室

議事次第

第一号議案 平成25年度 事業報告承認の件

第二号議案 平成25年度 収支決算報告承認の件

第三号議案 定款の変更の件

第四号議案 平成26年度 役員改選の件

第五号議案 平成26年度 事業計画承認の件

第六号議案 平成26年度 収支予算承認の件

第七号議案 その他

第一号議案 平成25年度事業報告承認の件

1. 会議

1) 社員総会

- ・日時：平成25年6月6日（木） 11:10～ 12:10
- ・場所：青山学院大学総合研究所ビル 10F-18会議室
- ・出席者：30名（代議員総数41名）
- ・議題：
 - 第一号議案 平成24年度事業報告承認の件
 - 第二号議案 平成24年度収支決算報告承認の件
 - 第三号議案 平成25年度事業計画承認の件
 - 第四号議案 平成25年度収支予算承認の件
 - 第五号議案 入会金、会員種別、会員名称の変更の件
 - 第六号議案 定款の変更の件
 - 第七号議案 平成25年度 理事および監事選任の件
 - 第八号議案 その他

2. 理事会

1) 第1回理事会

- ・日時：平成25年4月19日（金） 13:00～15:50
- ・場所：愛知機械工業（株） 本社7F-役員会議室
- ・出席者： 16名（委任含む）
- ・議題：
 1. 次期役員候補者提案
 2. 次期役員役割分担提案
 3. 春季/秋季研究発表大会実施計画
 4. ものづくり大賞審査結果
 5. 社員総会準備状況報告
 6. 定款改定案
 7. 地域連携委員会報告
 8. 会員増強委員会報告
 9. 広報委員会報告
 10. 編集委員会報告（学会誌記事等）
 11. 研究委員会報告
 12. 企画委員会報告
 13. 人材育成研究センター報告
 14. 財務状況報告
 15. 入退会状況・マスタースケジュール等
 16. 代議員選挙進捗報告
 17. その他

2) 第2回理事会

- ・日時：平成25年6月6日(木) 10時00分～11時00分
- ・場所：青山学院大学総合研究所ビル 9F-16会議室
- ・出席者：19名（委任含む）
- ・議題：
 1. 社員総会資料、進行手順確認
 2. その他

3) 第3回理事会

- ・日時：平成25年6月6日(木) 12時10分～12時20分
- ・場所：青山学院大学総合研究所ビル 9F-16会議室
- ・出席者：17名（委任含む）
- ・議題：
 1. 新役員自己紹介
 2. 組織体制の確認

4) 第4回理事会

- ・日時：平成25年10月4日(金) 13時30分～17時00分
- ・場所：愛知機械工業(株)本社 7F-役員会議室
- ・出席者：14名(委任含む)
- ・議題：
 1. 次期役員選出方法提案
 2. 春季/秋季研究発表大会実施計画
 3. ものづくり大賞・論文賞選考
 4. 地域連携委員会報告
 5. 会員増強委員会報告
 6. 企画委員会報告
 6. 広報委員会報告
 7. 編集委員会報告(学会誌記事等)
 8. 研究委員会報告
 9. 人材育成研究センター報告
 10. 財務状況報告
 11. 国際交流委員会報告
 12. 学協会連携委員会報告
 13. 入退会状況・マスタースケジュール等
 14. その他

5) 第5回理事会

- ・日時：平成25年11月21日(木) 10時00分～11時00分
- ・場所：西日本総合展示場新館3階 312会議室
- ・出席者：16名(委任含む)
- ・議題：
 1. 研究発表大会 進行手順確認
 2. その他

6) 第6回理事会

- ・日時：平成25年12月16日(月) 13時30分～17時00分
- ・場所：愛知機械工業(株)本社 7F-役員会議室
- ・出席者：17名(委任含む)
- ・議題：
 1. 次期役員選出方法提案
 2. 春季/秋季研究発表大会実施計画
 3. ものづくり大賞・論文賞選考
 4. 地域連携委員会報告
 5. 会員増強委員会報告
 6. 広報委員会報告
 7. 編集委員会報告(学会誌記事等)
 8. 研究委員会報告
 9. 人材育成研究センター報告
 10. 財務状況報告
 11. 国際交流委員会報告
 12. 学協会連携委員会報告
 13. 入退会状況・マスタースケジュール等
 14. その他

7) 第7回理事会

- ・日時：平成26年2月19日(水) 13時30分～17時00分
- ・場所：愛知機械工業(株)本社 7F-役員会議室
- ・出席者：16名(委任含む)
- ・議題：
 1. 次期役員選出方法提案
 2. 春季/秋季研究発表大会実施計画
 3. ものづくり大賞・論文賞選考
 4. 地域連携委員会報告
 5. 会員増強委員会報告
 6. 広報委員会報告
 7. 編集委員会報告(学会誌記事等)
 8. 研究委員会報告
 9. 人材育成研究センター報告
 10. 財務状況報告
 11. 国際交流委員会報告
 12. 学協会連携委員会報告
 13. 入退会状況・マスタースケジュール等
 14. その他

3. 研究発表大会

1) 春季研究発表大会

- ・実行委員長： 高田 祥三
- ・日時： 平成25年6月6日（木）（一般研究発表：22件、参加申込数：59名）
- ・場所： 青山学院大学総合研究所ビル
- ・テーマ： ビッグデータで革新するメンテナンス
- ・特別講演： 「インフラ（橋梁等）のモニタリングとビッグデータ」
(株)NTTデータリージョナル事業本部eコミュニティー事業部課長 土井利次氏

- ・論文賞授賞式 3件
- ・ものづくり大賞受賞スピーチ
東海バネ工業株式会社 代表取締役 渡辺良機氏

- ・見学会
日時： 平成25年6月7日（金）9時～13時
見学先： 未来情報通信医療社会基盤センター
研究施設見学： 医療用無線BAN、センサーネットワーク、カプセル内視鏡等
参加者： 14名

2) 秋季研究発表大会

- ・ 実行委員長： 柘植 義文
- ・ 日時： 平成25年11月21日（木） （一般研究発表：18件、参加申込数：102名）
- ・ 場所： 西日本総合展示場新館
- ・ 特別講演：
「安全を作る」
保安・保全アドバイザー 荒井保和 氏
- ・ 招待講演： 「地震の揺れが来る前に ～早期地震防災システム、緊急地震速報～」
鉄道総研グループ（株）ANET取締役
（株）エヌアイティーエルオー代表取締役社長 中村正博 氏
- ・ ものづくり大賞受賞記念講演：
「競争しない競争戦略」
東海バネ工業株式会社 代表取締役 渡辺良機氏

- ・ 見学会
日時： 平成25年11月22日（金） 10時00分～12時00分
見学先： 九州旅客鉄道(株)小倉総合車両センター
参加者： 12名

4. 会員増強委員会

- (1) 委員長：奥村 進（会長）
- (2) 副委員長：陳山 鵬（副会長）
- (3) 委員：橋本 芳宏（理事、地域連携委員長）、山田康司（総務理事）、嶋崎 真仁（東北支部長）、高田祥三（関東支部長）、小林 洋（関東副支部長）、杉谷卓志（東海支部長）、林 貴宏（北信越支部長）、増田 新（関西支部長）、柘植義文（西部支部長）

本委員会は地域連携委員会と広報委員会と連携して活動を行った。

（1）地域連携委員会・会員増強委員会

- 1) 開催日時：平成25年11月6日（水）15:00～17:00

開催場所：愛知機械工業（株） 本社会議室および電話会議

- ① 各支部の会員数の増減の確認
- ② 支部での会員勧誘方法についての議論

- 2) 開催日時：平成26年 5月 9日（金） 16:10～16:50

開催場所：愛知機械工業（株）本社2階応接室Dおよび電話会議

- ① 会員数減少原因の分析
- ② 学会にしては産の比率が高いという特徴を活かした活性化対策の検討

（3）広報委員会（兼会員増強活動の検討）

会員増強のために、学会広報用ポスターを作成・配布した。

電子メールを中心に関係の産官学機関への配信を行った。

（4）その他

賛助会員になり得る企業に企業訪問等により入会打診を行った。

5. 地域連携委員会

(1) 委員長：橋本芳宏

(2) 委員：山田康司（総務理事）、嶋崎 真仁（東北支部長）、高田祥三（関東支部長）、
小林 洋（関東副支部長）、林 貴宏（北信越支部長）、杉谷卓志（東海支部長）、
増田 新（関西支部長）、柘植義文（西部支部長）

(3) 委員会

委員会は、会員増強委員会と合同で、2回開催され、
定例の議題（各支部の活動報告、本部財務状況報告、会員状況報告）の他、
以下のような議題について話し合いが行われた。

第19回地域連携委員会

開催日時：平成25年11月6日（火）15:00～16:00

開催場所：愛知機械工業株本社2階応接室Dおよび電話会議

- ① 支部交付金の減額維持の確認
- ② 支部長の理事会への参加について
- ③ 会長、本部役員の選任方法について
- ④ 春季大会が例年より早まる可能性
- ⑤ モノづくり大賞の募集

第20回地域連携委員会

開催日時：平成26年 5月 9日（金）15:00～16:10

開催場所：愛知機械工業株本社2階応接室Dおよび電話会議

- ① 支部推薦理事の推薦支部の選出と選出方法の確認
- ② 春季大会への参加の呼びかけ方法
- ③ 会長の選考方向と定款改定の議論の紹介
- ④ 代議員の補充選挙の開催について
- ⑤ ものづくり大賞応募企業の発掘と工場見学先の選定
- ⑥ 秋季大会の発表数と参加者数の増進に向けて

6. 広報委員会

(1)委員長：太田 博光（広報担当理事）

(2)委員：立野 繁之（委員兼学会HP管理専門委員会委員長、早稲田大学）

河部 佳樹（委員、GEエナジー・ジャパン株式会社）、森 圭史（委員、株式会社トクヤマ）

広報活動の目的・対象・体制を明確にして、学会ホームページ管理、学会ホームページを利用した情報発信、メルマガ発行、2014年度 学会紹介冊子の作成・発行を行った。

1) 学会ホームページの管理（学会HP管理専門委員会）

（学会ホームページアドレス：<http://www. sopej. gr. jp/>）

①ホームページ各項目更新の責任者の明示

②ホームページを利用した、最新情報の適時発信（春・秋の研究発表大会の情報発信、講演原稿受付、参加申込み受付、各支部開催行事の開催案内、各研究会の開催案内など）

③ホームページの点検を適時、実施、修正を行う。

④外部問合せに対する対応

2) メールマガジンの発信

①月次発行の継続

②必要な時の特別号の発行

③タイムリーな学会行事情報の提供と充実

3) 2014年度 学会紹介冊子の発行（冊子の内容充実）

7. 編集委員会

(1)編集委員会委員長：鈴木 淳

(2)編集委員： 大藪 多可志（副委員長）、辻村 泰寛（幹事）、陳山 鵬、
南保 英孝、藤川 裕晃、後藤 時政

(3)学会誌を年4回刊行した。各号の目次は次の通りである。

① Vol. 25、 No. 1 [91]（平成25年4月発行）

平成25年度 春季研究発表大会 参加募集のご案内

技術論文 TPM活動における「顧客企業の時間的価値」の考察

鷺谷 早紀

研究論文 赤外線ポインティングデバイスの選択操作を支援するシステム

梶原 祐輔、横田 勇輝、中村 宗広、南保 英孝、木村 春彦

技術論文 製造ラインにおける動線分析機器の開発と応用に関する研究

大島 一人、金沢 孝

特集技術論文 組織的知識創造プロセスの中小製造業の現場改善への適用

石川 君雄、早川 周

解説 化学プラントおよび石油精製プラントの保安管理（1）

松山 久義

平成25年度 代議員選挙結果

関西支部 連続セミナー「設備管理が支える安全・安心な社会」第16回セミナー

東海支部 第17回 設備管理保全シンポジウム「高経年設備のメンテナンスを考える」

② Vol. 25、 No. 2 [92]（平成25年7月発行）

平成25年度 秋季研究発表大会 発表募集のご案内

特集 ものづくりを行うための人材育成～教育・医療・福祉との連携、協働に向けて～

特集巻頭言 論文特集の発刊にあたって 小越 康宏

特集論説 発達障害者雇用は戦略である

～まずは発達障害への正しい理解と合理的配慮から～ 中井 昭夫

特集解説 企業における発達障害者の適応・定着支援の現状と課題

一よりよい職場適応のために一 望月 葉子

特集解説 発達障害者が輝いて働けるためにすべきこと 三橋 美典

特集研究論文 広域通信制高校における就労場面を扱った社会技能訓練の試み

武澤 友広、茶谷 朋己、龍谿 志穂美、三橋 美典

特集研究論文 発達障害のある人の就労環境に対する福祉機器の導入可能性に

関する検討 榎本 容子、石渡 利奈、井上 剛伸

特集提案論文 教育から就労までをつなぐ継続的協働型支援データベース

システムの提案～ICFを用いた発達障害児者支援システムの開発～

小越 咲子、小越 康宏、武澤 友広、中井 昭夫、山崎 京子、三橋 美典

研究論文 ICT を用いた技能伝承支援装置の開発

滝 聖子、梶原 康博、岩井 信太郎

技術論文 熱交換器チューブ交換作業教育支援装置の開発

伊津見 一彦、梶原 康博、滝 聖子、江澤 昇、赤鹿 智之

研究論文 大規模化学プラントにおける流量計の故障診断と測定値補正

柘植 義文、藤原 朱実、木村 直樹

解説 化学プラントおよび石油精製プラントの保安管理（2）
ー事故の引金になる事象の拡大を防ぐ仕組みー 松山 久義

③ Vol. 25、 No. 3 [93]（平成25年10月発行）

平成25年度 秋季研究発表大会 参加募集のご案内について
会長就任の挨拶

研究論文 長期連続運転を考慮した大規模化学プラントにおける流量計の測定値補正
柘植義文，藤原朱実，木村直樹

研究論文 LED光照射によるキンジソウの生体電位と空気浄化能力
大藪多可志，伴浩美，南戸秀仁

特集技術論文 SALPSによる混合ライン改善のための工場調査法と実証的分析
山田哲男，石崎洸士，松井正之，鈴木潤平

解説 設備管理による防・減災への視点（1）
丸山正男

東海支部 第17回 設備管理保全シンポジウム報告

④ Vol. 25、 No. 4 [94]（平成26年1月発行）

平成26年度 春季研究発表大会 発表募集のご案内

提案論文 逐次型ベイジアンネットワークと信号融合による設備診断法
江 海洋，薛 紅涛，神 豊，陳山 鵬

研究論文 組立作業における部品取扱作業の筋負担評価とその応用
市川千将，福田康明，杉谷卓志，齋藤 真

特集研究論文 部品構成と作業先行関係を考慮した素材仕分け分解システムの性能評価
山田 哲男，奥寺 勇人，伊坪 徳宏，井上 全人

ものづくり大賞

競争しない競争戦略と多品種微量のものづくり

東海バネ工業株式会社 代表取締役 渡辺 良機

8. 学会賞委員会

1) ものづくり大賞

(1) 審査委員長：若林 利明

(2) 委員会報告

① 現地審査

1. 審査先： 研機株式会社

日時： 平成26年3月26日

審査委員： 柘植 義文、松山 久義

2. 審査先： 株式会社山田製作所

日時： 平成26年3月29日

審査委員： 増田 新、岩切 廣海

② 審査

現地審査終了後、審査資料の審議の上、4月25日（金）理事会の場で最終審議を行い、研機株式会社と株式会社山田製作所の2件のものづくり大賞受賞を決定した。

2) 論文賞

(1) 審査委員長：若林 利明

(2) 委員会報告

平成25年度中に会誌へ投稿された論文について、1論文あたり2名の査読委員が次の3項目を総合的に評価して5段階（1(劣)～5(優)）の評点を与えた。

新規性：技術的な新規性のみならず、新しい応用分野の開拓、新しい応用方法、斬新なアイデア等も含む

有用性：設備管理に係わる分野（ハード、ソフト、ヒューマン）における有用性・実用性

完全性：論文の完成度

次に、編集委員会委員長が各査読委員からの結果を集約し、上記の評点合計で最も高い評価を得た論文を論文賞候補として理事会へ推薦を行った。

理事会において推薦結果を総合的に判断し論文賞授賞論文を選定した。

(3) 審査結果（評価結果）

平成25年度は以下の1件を論文賞として選定した。

「発達障害のある人の就労環境に対する福祉機器の導入可能性に関する検討」

ものづくり大賞選定結果

平成25年度「ものづくり大賞」に、下記2件の受賞を選定した。

受賞企業	受賞理由
研機株式会社	<p>工業廃棄汚泥や食品廃棄汚泥を乾燥するにあたって、既存の乾燥装置では、高温乾燥では有機系の廃棄汚泥が炭化して再資源化出来ない。乾燥装置に使用する燃料費が膨大である。粘性の高い有機汚泥は付着しやすいために清掃などのメンテナンスが大変であるといった課題があった。</p> <p>研機株式会社の低温式連続乾燥装置は、独自に開発した技術である SHTS(Steam Heated Twin Screw Technology)によって、前述の3つの課題を克服している。具体的には次のような特徴を有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 低温乾燥による乾燥対象物の成分変化防止(汚泥やスラリーの再資源化) (2) 粘性の高い汚泥、スラリーの付着・固着の防止(メンテナンス不要) (3) 連続式による24時間連続稼働の実現(高い生産性) <p>低温乾燥の熱源として、工場などで排出される低圧蒸気を利用することも可能であり、さらに蒸気循環機構なども備えて燃料費も大幅に削減できている。また、装置をモジュール化して、その組合せにより、乾燥処理量の能力をアップできる点もユニークであり、処理量に合わせて設置後の増設も簡単に行える点も強みである。</p> <p>同社でのこれまでの他装置での開発実績と、日頃からの現場の試行錯誤により、本装置の開発に成功した点は、ものづくり大賞に相応しいと判断される。</p>

受賞企業	受賞理由
株式会社 山田製作所	<p>株式会社山田製作所は、主にステンレス薄板を用いた製缶板金加工技術を基盤とした産業機械用部品の設計製造を事業内容とする従業員15名規模の企業である。コア技術は薄板を歪みなく溶接する技能である。一品物のオーダー品の製造を中心としており、コスト優位性より製品の付加価値、品質、デリバリーにおける顧客満足を目指す経営をしている。最近ではスラリー製氷機のドライセパレータ装置に開発段階から参画するなど設計開発にも積極的である。</p> <p>徹底した3S活動こそが同社の強みを作る中心軸である。同社にとっての3S活動は単なる現場環境改善の位置付けを超え、経営の革新、人材育成、企業文化の醸成や顧客からの信頼獲得の基盤となる企業活動の核である。その思想は、徹底した経営の見える化と社員との情報共有にも現れている。年一回、一泊二日で行う方針策定会議に社員全員が参加して経営指針書を成文化し、さらにその進捗状況を毎月確認しあう経営会議(YMS会議)にも社員全員が参加する。全員で情報を共有しPDCAサイクルを回すことにより、経営者と従業員が目線を同じくして会社全体の全体最適を考える仕組みができています。さらに、顧客との関係においても、加工進捗状況をリアルタイムに顧客と共有する「加工進捗報告サービス」の仕組みを構築しており、製造の効率化と顧客満足度の向上を実現している。</p> <p>「守ることを決めて、決めたことを守る」「例外を作らない」という姿勢を経営者が率先して見せることによって築き上げた同社の経営スタイルと企業文化は、厳しい環境下であっても同社を発展させる礎石であり、他の中小企業の範となるものでもあることから、ものづくり大賞に値すると判断される。</p>

9. 研究委員会

(1) 委員長 太田 博光 (研究担当理事)

(2) 平成25年度 各研究会事業報告

①最新設備診断技術の実用性に関する研究会

1. 主査：陳山 鵬 三重大学大学院 生物資源学研究所

2. 事業報告

・第1回研究会

日時： 平成25年6月5日

場所： 三重大学産学連携サテライト コラボ産学官プラザ in TOKYO 5階セミナー室

内容： 参加者23名、講演発表5件

・第2回研究会

日時： 平成25年7月10日、11日 3学会合同研究会

場所： 福井大学 文京キャンパス アカデミーホール、 見学：株式会社 松浦機械製作所

内容： 参加者31名、講演発表9件

・第3回研究会

日時： 平成25年11月5日

場所： 公益財団法人 鉄道総合技術研究所、 見学：鉄道総研 地震防災研究室

内容： 参加者14名、講演発表4件

・第4回研究会

日時： 平成26年2月21日

場所： 西日本総合展示場 新館(AIMビル3F) 312号室

内容： 参加者20名、講演件数5件

・研究発表大会

春季研究発表会にてOrganized session設備保全・診断技術を企画(講演発表4件)

秋季研究発表会にてOrganized session設備保全・設備診断を企画(講演発表4件)

②知能技術応用研究会

1. 主査：玄 光男 (財)ファジィシステム研究所

2. 事業報告

・第1回研究会 テーマ：知能技術応用研究

日時： 平成25年6月6日

場所： 青山学院大学

内容： 春季研究発表大会企画セッションとして開催、講演発表4件、参加者13名

・第2回研究会 テーマ：進化計算法による最適化とスケジューリング

日時： 平成25年11月7日

場所： 日本工業大学

内容： 講演発表4件、参加者15名

・第3回研究会 テーマ：物流システムと経営工学

日時： 平成26年2月21日

場所： 金沢星稜大学

内容： 環境・福祉と設備管理研究会と共催、講演発表4件、参加者25名

③リスクベースメンテナンス研究会

1. 主査：奥村 進 滋賀県立大学工学部
2. 事業報告：
 - ・第1回研究会
日時：平成24年5月18日
場所：常翔学園 大阪センター
内容：招待講師1名による講演、参加者14名

④環境・福祉と設備管理研究会

1. 主査：伴 浩美 福井工業大学
2. 事業報告：
 - ・第1回研究会 講演テーマ：植物工場における増産
日時：平成25年9月5日
場所：金沢星稜大学
内容：講演1件、参加者：8名

 - ・第2回研究会 講演テーマ：物流と経営工学
日時：平成26年2月21日
場所：金沢星稜大学
内容：知能技術応用研究会と共催、研究発表17件、参加者31名
 - ・工場見学
日時：平成26年2月22日
場所：(株) アルプ
内容：参加者7名、食の安全検査過程見学

 - ・研究発表大会
春季研究発表大会にてOSを企画、講演件数4件、参加者15名

⑤就労支援技術研究会

1. 主査：武澤 友広 障害者職業総合センター

2. 事業報告

・第1回研究会

日時：平成25年9月28日

場所：福井市地域交流プラザ 6階 研修室606

内容：会の目的をメンバーで共有し、各自が果たせる役割を探ることを目的として開催。
参加者数18名、講演件数4件

・第2回研究会

日時：平成25年12月21日

場所：TKP東京駅前カンファレンスセンター4階 ミーティングルーム

内容：情報支援技術の開発に取り組むエンジニアから支援技術のシーズに関する話題提供があり、どのような就労支援に活用できるかについて議論している。
参加者数8名、講演件数3件

・第3回研究会

日時：平成26年3月7日

場所：オムロン京都太陽

内容：障害当事者が自身の特性に配慮した就労支援技術の開発を行っているオムロン京都太陽の見学を行うとともに、障害当事者による障害者の就労支援事業を実践している山中氏より話題提供を頂き、障害当事者のニーズを技術開発に反映させる方策について議論している。

参加者数15名、講演件数2件

見学：オムロン京都太陽

10. 国際交流委員会

(1)委員長：若林 利明

(2)委員1名がイタリアで開催されたWorld Tribology Congress 2013に出席し、参加者と交流を深めた。

11. 学協会連携委員会

(1)委員長：四道 広

1) 第29回FMESシンポジウム講演会

経営工学関連学会協議会（FMES）の主催で2013年7月18日に開催された第29回FMESシンポジウム講演会の運営に協力した。

2) 協賛・後援

他の学協会の行事にも積極的に協賛・後援を行い、会員サービスの向上を図った。

協賛：日本プラントメンテナンス協会、日本保全学会、日本石油学会、化学工学会、
高圧ガス保安協会、ほか

12. 企画委員会

平成25年度は以下の課題に取り組んだ。

(1) 学会の対外的認知度の向上

平成24年度に日本学術会議協力学術研究団体への登録を目指したときに、日本学術会議事務局より「大学、国公立の研究機関およびそれらに準ずる期間に所属する者以外は研究者と認めない。」との回答があり、登録を断念していた。

しかし、改めて確認したところ、必ずしも登録できない状況でないと思われたので、引き続き検討する事にした。

(2) 研究発表大会の活性化（試行）

活性化の試行として、平成25年度秋季大会（11月21日（木）、22日（金）において、石油精製プラントの保安」に関する特別講演と企画セッション「保安に関する改善事例」を開催した。

その結果、大会への参加者は増えたが、一時的な企画に終わったきらいはある。

13. 人材育成研究センター

(以下、人材研センターと略記)

1. センター長：丸山 正男

2. 事業報告

- ・センター会議

日時： 平成25年6月29日

場所： 伊丹市

内容： 活動全般について、 参加者2名

- ・第1回研究会

日時： 平成25年8月17日

場所： 大阪市

内容：サイエンスフェスタ参加 、参加者1名

- ・センター会議

日時： 平成25年10月27日

場所： 伊丹市

内容： 上梓原稿推敲、参加者5名

- ・センター会議

日時： 平成26年1月15日

場所： 伊丹市

内容： 上梓原稿推敲、参加者数3名

- ・センター会議

日時： 平成26年1月31日

場所： 大阪市

内容： 上梓の進め方、 参加者2名

- ・センター会議

日時： 平成26年3月24日

場所： 伊丹市

内容： 上梓原稿推敲 参加者3名

- ・センター会議

日時： 平成26年3月26日

場所： 大阪市

内容： 上梓原稿推敲 参加者4名

14. 支部事業報告

(1) 東北支部

① 支部長 嶋崎 真仁

② 支部事業

1. 工場見学会

日時： 平成25年9月3日（火）

場所： 富士通アイソテック（株）

出席者：10名

2. 協賛・講演事業

- ・日本プラントメンテナンス協会東北地区大会（6月19日～21日、北上市）
- ・QCサークル改善事例発表大会（9月13日、横手市） 10名参加
- ・秋田県立大学「ベンチャービジネス論」（4月12日～7月26日、15回）
- ・あきた自動車人材育成研修（平成25年6月～平成26年2月、8回）
- ・秋田県立大学「地域の明日を考える」大学セミナー（平成26年2月22日）

③ 支部会議

1. 支部総会

日時： 平成25年5月11日（金）13:30～16:30

場所： 秋田ビューホテル

出席者：16名（他、委任状出席16名）

議題： 第1号議案 平成24年度事業報告

第2号議案 平成24年度収支決算

第3号議案 平成25年度事業計画（案）

第4号議案 平成25年度収支予算（案）

第5号議案 役員改選

講演： 1. 「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業について」
東北大学 工学部 名誉教授 庄子 哲雄 氏

2. 「秋田のものづくり・人づくり」

あきた企業活性化センター プロジェクトマネージャー 森 浩三 氏

2. 支部役員会

・第1回支部役員会

日時： 平成25年5月11日（金）

場所： 秋田ビューホテル

議題： 支部総会資料について

平成24年度支部事業報告・収支決算報告について

平成25年度支部事業計画・予算について

平成25年度支部役員について

- ・第2回支部役員会
日時：平成25年10月11日(金) 13時00分～15時00分
場所：秋田県立大学 本荘キャンパス
議題：次期役員・担当者の選出について
今後の支部事業について
会員増強について

- ・第3回支部役員会
日時：平成26年1月9日(木) 10時00分～11時00分
場所：秋田県立大学 本荘キャンパス
議題：平成26年度秋季大会について
支部総会及び支部役員会の日程について

- ・第4回支部役員会
日時：平成26年4月15日(火) 15時00分～16時45分
場所：秋田県立大学 本荘キャンパス
議題：平成26年度秋季大会について
支部総会について

(2) 北信越支部

① 支部長 林 貴宏

② 支部事業

1. 講演会、工場見学

(1) 平成25年日本設備管理学会北信越支部研究発表大会

日時：平成25年5月31日（金）14:10～17:05

主催：日本設備管理学会北信越支部

場所：金沢星陵大学A25教室

学生発表11件

敢闘賞3件、優秀発表賞1件を選出し、敢闘賞には賞状と図書券3千円、優秀発表賞には賞状と図書券5千円を授与した。

(2) 日中ワークショップ 物流システムと経営工学

Japan-China Workshop on Logistics Systems and Industrial Engineering

日時：平成26年2月21日（金）13:00～17:00

主催：日本設備管理学会 環境・福祉と設備管理研究会

日本設備管理学会 北信越支部

場所：金沢星陵大学M34, M35教室

招待講演4件

一般講演13件

(3) 見学会

日時：平成26年2月22日（土）15:00～17:00

（株）アルプ見学（大連館）、古賀克己会長との意見交換会と懇談会

③支部会議

1. 支部総会

日時： 平成25年5月31日 13:30-14:00
場所： 金沢星稜大学（金沢市御所町丑10-1）
議題： 第1号議案 平成24年度支部事業報告・収支決算について
第2号議案 平成25年度支部事業計画・収支予算について
第3号議案 平成25年度支部役員について

2. 支部役員会

・第1回支部役員会

日時： 平成25年5月31日 13:00-13:30
場所： 金沢星稜大学（金沢市御所町丑10-1）
議題： 支部総会資料について
第1号議案 平成24年度支部事業報告・収支決算について
第2号議案 平成25年度支部事業計画・収支予算について
第3号議案 平成25年度支部役員について

・第2回支部役員会

日時： 平成26年3月13日 13:30-14:30
場所： 金沢星稜大学（金沢市御所町丑10-1）
議題： 第1号議案 平成25年度支部事業報告・収支決算見込みについて
第2号議案 平成26年度支部事業計画・予算（案）について
第3号議案 平成26年度支部役員について

(3) 関東支部

① 支部長 小林 洋

② 支部事業

1. 講演会・他学会との共催講演会・見学会

・第1回 関東支部主催講演会

日時：平成25年5月28日（火）14:30～17:00 交流会：17:00～

場所：早稲田大学 理工キャンパス 55号館 1階第2会議室

テーマ：「災害対応および原発事故対応のためのロボット技術開発と運用」

講師：浅間 一 氏

東京大学 大学院工学系研究科 精密工学専攻 教授

・他学会との共催見学会

日時：平成25年9月4日（火）13:00～16:30

場所：三菱重工業(株) 横浜製作所（神奈川県横浜市金沢区幸浦1-8-1）

テーマ：「三菱重工業(株)横浜製作所 大型風車実証機 見学会」

共催：日本設備管理学会 関東支部 精密工学会ライフサイクル専門委員会

日時：平成25年12月13日（金）13:45～17:20

場所：株式会社IHI（東京都江東区豊洲3-1-1）

テーマ：「ガスタービンコージェネレーションプラントのリモートモニタリングシステム見学会」

共催：日本設備管理学会 関東支部 精密工学会ライフサイクル専門委員会

③ 本部事業協力

・平成25年度 春季研究発表大会

場所：青山学院大学 総合研究所ビル 9階～11階 会議室（東京都渋谷区）

テーマ：「ビッグデータで革新するメンテナンス」

日時：平成25年6月6日（木）13:00～17:50

講演会：特別講演 「インフラ（橋梁等）のモニタリングとビッグデータ」

土井 利次 氏（㈱NTTデータ リージョナル事業本部 課長）

その他 ものづくり大賞講演 1件、一般講演 22件

見学会：「未来情報通信医療社会基盤センター（横浜三井ビルディング）」見学会

講演テーマ：「先端ICTによる未来医療と、自動車、エネルギー、FAなどの高信頼制御ICTへの発展」

講演者：河野隆二教授 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター
（通称：医療ICTセンター）センター長

④支部会議

1. 支部総会

日時：平成25年5月28日（火）14:00～14:30

場所：早稲田大学 理工キャンパス 55号館 2階 第4会議室

議題：第一号議案 平成24年度 事業報告および収支決算の件

第二号議案 平成25年度 事業報告および収支決算の件

第三号議案 平成24年度 役員選任承認の件

第四号議案 その他

2. 支部役員会

・第1回

日時：平成25年4月5日（金）18:30～21:00

場所：早稲田大学 理工キャンパス 51号館14階00会議室

議題：1. 日本設備管理学会 春季大会 準備について

・大会テーマ、特別講演者の検討と決定

・見学会先内容の確定

・春季大会開催案内とプログラムの決定

・セッション責任者、司会者の決定

2. 関東支部 定期総会準備について

・総会時の講演会テーマ、発表者の決定

・総会資料の確認

・H25年度支部活動の検討

3. その他情報提供

・第2回

日時：平成26年1月28日（金）18:30～21:00

場所：早稲田大学 理工キャンパス 51号館14階00会議室

議題：1. 日本設備管理学会 春季大会 準備最終確認

・春季論文発表募集依頼の要領決定

・関東支部総会の開催日程の調整

・春季大会対応業務分担の調整

・大会テーマ講演者、見学場所の検討

2. 関東支部 定期総会準備について

・総会時の講演者の検討

・次回検討日程の調整

3. 今後の進め方・課題検討

4. その他情報提供

(4)東海支部

①支部長 杉谷 卓志

②支部事業

1. 第17回 設備保全シンポジウム (81名)

・日時： 平成25年5月17日(金) 13:00~17:00

・場所： 名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市

・基調講演「ブリッジマネジメントの現状と今後の展望」

関西大学 総合情報学部 総合情報学科 教授 古田 均 氏

・講演

「化学プラントにおける高経年設備のメンテナンス」

住友ケミカルエンジニアリング株式会社 代表取締役 石丸 裕 氏

「鉄鋼プラントにおける高経年設備のメンテナンス」

新日鐵住金株式会社 設備・保全技術センター 機械技術部 機械保全技術室長 四阿 佳昭 氏

「設備の兆候見える化と耐久性向上」

トヨタ自動車株式会社 グローバル生産推進センター 総括室 保全研修グループ長 栗原 功治 氏

・パネルディスカッション

司会：萩原 正弥 (名古屋工業大学)

・懇親会：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市

2. 講演会／セミナー

1) 第4期 保全技能基礎講座（全4回） 参加者：13名

第1回（潤滑管理と機械材料）

- ・日時： 平成25年10月15日（火） 10:00～17:00
- ・場所： 新日本製鐵(株)名古屋製鐵所

第2回（軸受と油圧制御）

- ・日時： 平成25年11月13日（水） 10:00～17:00
- ・場所： NTN(株)桑名製作所

第3回（空気圧制御とボルト・ナットの締結）

- ・日時： 平成25年12月20日（金） 10:00～17:00
- ・場所： 荒川工業(株)

第4回（電気一般）

- ・日時： 平成26年1月15日（水） 10:00～17:00
- ・場所： 川北電気工業(株)名古屋工場

2) 平成25年度 学生研究発表会 参加者：45名

- ・日時： 平成26年2月25日（火） 10:50～18:00
- ・場所： 名城大学 名駅サテライト MSAT
- ・プログラム： 学生研究発表会（14件）
： 懇親会「ラウンジ」（名城大学 名駅サテライト MSAT）

3. 見学会 参加者：17名

- ・日時： 平成26年3月14日（金） 14:00～16:00
- ・場所： 三菱自動車(株)名古屋製作所

③支部会議

1. 支部総会

- ・日時：平成25年5月17日（金）12:30～12:50
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題：第1号議案 平成24年度支部事業報告・収支決算（案）の件
第2号議案 平成25年度支部事業計画・収支予算（案）の件
第3号議案 東海支部役員一部改選の件

2. 支部役員会

第1回

- ・日時：平成25年5月17日（金）11:20～12:20
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題：第1号議案 平成24年度支部事業報告・収支決算（案）の件
第2号議案 平成25年度支部事業計画・収支予算（案）の件
第3号議案 東海支部役員一部改選の件

3. 企画委員会／シンポジウム実行委員会

第1回

- ・日時：平成25年4月12日（金）15:30～17:30
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題：第1号議案 第17回設備保全シンポジウムについて
第2号議案 平成24年度 収支（案）の報告について
第3号議案 総会資料（案）について
第4号議案 総会・シンポジウムの進め方について
第5号議案 その他

第2回

- ・日時：平成25年8月2日（金）15:30～17:00
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題：第1号議案 保全技能講座について
第2号議案 管理者向け保全講座について
第3号議案 工場見学について

第3回

- ・日時：平成25年12月9日（月）16:30～17:30
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題：第1号議案 保全技能講座について
第2号議案 学生発表大会について
第3号議案 その他

第4回

- ・日時： 平成26年2月7日（金） 15:30～17:30
- ・場所： 名城大学「MSAT」 名古屋市
- ・議題： 第1号議案 工場見学会について
第2号議案 学生発表大会について
第3号議案 シンポジウムについて
第4号議案 その他

第5回

- ・日時： 平成26年3月26日（水） 15:30～17:30
- ・場所： 名城大学「MSAT」 名古屋市
- ・議題： 第1号議案 平成25年度の収支報告について
第2号議案 学生発表会、工場見学会の報告について
第3号議案 シンポジウムについて
第4号議案 その他

(5) 関西支部

① 支部長 増田 新

② 支部事業

1. 見学会

・ 第1回

日時：平成25年7月30日（火）13:30～16:20

場所：TOTO株式会社 滋賀工場／TOTOサニテクノ株式会社 滋賀工場（湖南市）

内容：衛生陶器のモノづくり技術について

参加者 14名

・ 第2回

日時：平成25年11月25日（月）13:30～16:30

場所：東海バネ工業株式会社 豊岡神美台工場（豊岡市）

内容：競争しない競争戦略と多品種微量の生産体制

参加者 8名

・ 第3回

日時：平成26年3月11日（火）13:30～16:30

場所：ダイキン工業株式会社 堺製作所金岡工場（堺市）

共催：公益社団法人 日本経営工学会 関西支部

内容：柔軟即応グローバルのモノづくりと人づくり

参加者 16名

2. 講演会・セミナー

連続セミナー 「設備管理が支える安全・安心な社会」

・ 第1回(通算第16回)

日時：平成25年5月18日（土）15:15～17:00

場所：学校法人常翔学園 大阪工業大学 大阪センター（大阪市）

講師：前サムスンコーニング精密素材株式会社 技術顧問 竹本 菊郎 氏

題目：グローバル社会におけるモノづくり

参加者 14名

・ 第2回(通算第17回)

日時：平成25年11月25日（月）13:40～15:00

場所：東海バネ工業株式会社 豊岡神美台工場（豊岡市）

講師：東海バネ工業株式会社 代表取締役 渡辺 良機 氏

題目：競争しない競争戦略

参加者 8名

・ 第3回(通算第18回)

日時：平成26年3月11日（火）13:30～14:45

場所：ダイキン工業株式会社 堺製作所金岡工場（堺市）

講師：ダイキン工業株式会社 空調生産本部 堺製造部長 澤 静治 氏

題目：ダイキン工業のモノづくりと人材育成

参加者 16名

③支部会議

1. 支部総会

日時：平成25年5月18日（土）14:00～14:30

場所：学校法人常翔学園 大阪工業大学 大阪センター（大阪市）

- 議題： 1. 平成24年度関西支部事業報告・収支決算（案）について
2. 平成25年度関西支部事業計画・収支予算（案）について
3. 平成25年度関西支部役員構成（案）について
4. 関西支部所属代議員の報告
5. 平成24年度末における関西支部会員数の報告

2. 支部役員会

・第1回

日時：平成25年5月18日（土）12:30～13:45

場所：学校法人常翔学園 大阪工業大学大阪センター（大阪市）

- 議題： 1. 平成25年度総会に向けて
2. 平成25年度工場見学について
3. 平成25年度第2回セミナー(通算第17回)について
4. 会計報告
5. 支部の事業について

・第2回

日時：平成25年7月30日（火）12:00～13:00

場所：JR三雲駅近くの飲食店（湖南市）

- 議題： 1. 平成25年度の支部の事業について
2. 会計報告
3. 新規事業について

・第3回

日時：平成25年10月18日（金）～10月23日（水）

場所：電子メールによる会議

- 議題： 1. 次回工場見学会における講演について

・第4回

日時：平成26年1月18日（土）15:00～16:30

場所：学校法人常翔学園 大阪工業大学 うめきたナレッジセンター（大阪市）

- 議題： 1. 平成26年度支部総会の日程について
2. 第3回工場見学会について
3. ものづくり大賞の推薦について
4. 会計報告
5. 今後の支部事業について

・第5回

日時：平成26年3月11日(火) 11:40～12:50

場所：デニーズ中百舌鳥店(堺市)

- 議題：
1. 平成26年度の体制について
 2. 平成26年度支部総会について
 3. ものづくり大賞の審査について
 4. 協賛事業について
 5. 共催事業の会計について
 6. 会計報告

(6) 西部支部

① 支部長 柘植 義文

② 支部事業

1. 支部講演会

(1) 第1回講演会

日時：平成25年5月31日（金）15:00～16:00

場所：西日本総合展示場アジアインポートマート(AIM)ビル3階311会議室

演題：化学・石油精製プラントの安全と設備管理

講師：九州大学名誉教授 松山久義 氏

参加者 30名

(2) 工場見学会

日時：平成25年11月22日（金）10:00～12:00

見学先：九州旅客鉄道（株）小倉総合車両センター

参加者：17名

③ 支部会議

1. 支部役員会

日時：平成25年5月31日（金）13:00～14:30

場所：西日本総合展示場アジアインポートマート(AIM)ビル3階312会議室

議題：(1) 平成24年度支部事業報告・収支決算（案）について

(2) 平成25年度支部事業計画・予算（案）について

(3) 支部役員の選任について

(4) 日本設備管理学会秋季研究発表大会について

(5) その他

2. 支部総会

日時：平成25年5月31日（金）14:30～15:00

場所：西日本総合展示場アジアインポートマート(AIM)ビル3階311会議室

議題：(1) 平成24年度支部事業報告・収支決算（案）について

(2) 平成25年度支部事業計画・予算（案）について

(3) 支部役員の選任について

(4) 日本設備管理学会秋季研究発表大会について

(5) その他

3. 特別企画セッション準備委員会

(1) 第1回準備委員会

日時：平成25年5月31日（金）16:00～17:30

場所：西日本総合展示場アジアインポートマート(AIM)ビル3階312会議室

(1) 第2回準備委員会

日時：平成25年9月20日（金）13:00～17:00

場所：早稲田大学情報生産システム研究科S101講義室

15. 平成25年度会員状況報告書

支部名	名誉会員/名		学生会員/名		正会員/名		賛助会員/社	
	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比
東北	0	±0	0	±0	40	-8	0	-1
東海	0	±0	22	3	95	1	7	±0
北信越	0	±0	3	±0	23	-1	1	±0
西部	1	±0	0	-7	51	-2	1	±0
関西	0	±0	0	±0	52	-9	5	±0
関東	4	-1	5	-1	123	-15	11	±0
海外	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0
合計	5	-1	30	-5	384	-34	25	-1

平成25年4月1日在籍者より

16. 平成26年度会員状況報告書

支部名	名誉会員/名		学生会員/名		正会員/名		賛助会員/社		研究室会員	
	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比
東北	0	±0	0	±0	31	-9	0	±0	0	±0
東海	0	±0	16	-6	85	-10	7	±0	4	4
北信越	0	±0	2	-1	22	-1	1	±0	0	±0
西部	1	±0	1	1	50	-1	1	±0	0	±0
関西	0	±0	0	±0	48	-4	5	±0	0	±0
関東	4	-1	4	-1	123	±0	12	1	0	±0
海外	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0
合計	5	±0	23	-7	359	-25	25	±0	4	4

平成26年4月1日在籍者より

第二号議案 平成25年度収支決算報告承認の件

1. 平成25年度収支決算報告書(案) (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1) 貸借対照表

平成26年3月31日現在 単位:円

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
流動資産		流動負債	
現金	76,857	未払金	1,680
普通預金	6,734,484	前受会費	3,361,500
定期預金	3,013,654	預り金	0
仮払金	0	国際会議引当金	1,593,521
未収金	0	負債合計	4,956,701
		III 正味財産の部	
		繰越正味財産	3,862,203
		当期正味財産増加額	1,006,091
		正味財産合計	4,868,294
資産合計	9,824,995	負債・正味財産合計	9,824,995

2) 正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで 単位:円

科 目	金 額	
I 増加原因の部		
(1) 会費入会金収入		
正会員入会金収入	1,000	
正会員会費収入	2,602,330	
準会員入会金収入	500	
準会員/学生会員会費収入	33,000	
賛助会員/研究室会員会費収入	2,130,000	4,766,830
(2) 事業収入		
研究発表会収入	1,610,000	
論文掲載収入	1,508,325	
講演会収入	0	3,118,325
(3) 事業外収入		
受取利息	1,869	
広告収入	50,000	
雑収入	342,129	
支部・研究会通信費収入	24,573	418,571
合 計		8,303,726
II. 減少原因の部		
(1) 事業支出		
研究発表会支出	1,320,212	
研究会支出	420,000	
学会誌支出	1,709,670	
FMES・日本工学会関係費	218,000	
支部交付金	757,000	4,424,882
(2) 事務管理費等		
会議費	49,697	
旅費交通費	90,800	
通信費	167,524	
印刷費	245,821	
消耗品費	275,643	
租税公課	79,100	
事務委託費	1,700,000	
雑費	263,804	2,872,389
(3) 事業外支出		
源泉所得税	364	364
合 計		7,297,635
当期正味財産増加額		1,006,091
前期繰越正味財産		3,862,203
期末正味財産合計額		4,868,294

3) 財産目録

平成26年3月31日現在 単位:円

科 目	金 額
I 資産の部	
流動資産	
現金	76,857
預金	9,748,138
三菱東京UFJ銀行大津町支店普通預金	6,734,484
三菱東京UFJ銀行大津町支店定期預金	3,013,654
仮払金	0
未収金	0
資産合計	9,824,995
II 負債の部	
流動負債	
未払金	1,680
前受会費	3,361,500
預り金	0
国際会議引当金	1,593,521
負債合計	4,956,701
正味財産合計	4,868,294

平成25年度日本設備管理学会の中間決算報告書の各項目について監査した結果、適正であることを認めます。

平成26年4月18日 監事 佐々 和広



平成26年4月18日 監事 小越 康夫



4) 比較貸借対照表

平成26年3月31日現在 単位:円

科目	24年度実績	25年度決算額	差異	昨年対比
I 資産の部				
流動資産				
現金	9,674	76,857	67,183	794%
普通預金	6,131,492	6,734,484	602,992	110%
定期預金	3,013,043	3,013,654	611	100%
仮払金	0	0	0	0%
未収金	0	0	0	0%
資産合計	9,154,209	9,824,995	670,786	107%
II 負債の部				
流動負債				
未払金	45,985	1,680	▲ 44,305	4%
前受会費	3,631,300	3,361,500	▲ 269,800	93%
預り金	21,200	0	▲ 21,200	0%
国際会議引当金	1,593,521	1,593,521	0	100%
負債合計	5,292,006	4,956,701	▲ 335,305	94%
III 正味財産の部				
繰越正味財産	3,319,642	3,862,203	542,561	116%
当期正味財産増加額	542,561	1,006,091	463,530	185%
正味財産合計	3,862,203	4,868,294	1,006,091	126%
負債・正味財産合計	9,154,209	9,824,995	670,786	107%

5) 比較正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

単位:円

科目	24年度実績	25年度決算額	差異	昨年対比
I 増加原因の部				
(1)会費入金収入	5,211,725	4,766,830	▲ 444,895	91%
正会員入金収入	19,000	1,000	▲ 18,000	5%
正会員会費収入	2,666,475	2,602,330	▲ 64,145	98%
準会員入金収入	8,000	500	▲ 7,500	6%
準会員/学生会員会費収入	98,250	33,000	▲ 65,250	34%
賛助会員/研究室会員会費収入	2,420,000	2,130,000	▲ 290,000	88%
(2)事業収入	2,543,338	3,118,325	574,987	123%
研究発表会収入	1,398,000	1,610,000	212,000	115%
論文掲載収入	1,145,338	1,508,325	362,987	132%
講演会収入	0	0	0	0%
(3)事業外収入	151,044	418,571	267,527	277%
受取利息	1,718	1,869	151	109%
広告収入	50,000	50,000	0	100%
雑収入	68,867	342,129	273,262	497%
支部・研究会通信費収入	30,459	24,573	▲ 5,886	81%
合計	7,906,107	8,303,726	397,619	105%
II 減少原因の部				
(1)事業支出	4,662,081	4,424,882	▲ 237,199	95%
研究発表会支出	1,257,042	1,320,212	63,170	105%
研究会支出	480,000	420,000	▲ 60,000	88%
講演会支出	0	0	0	0%
学会誌支出	1,956,039	1,709,670	▲ 246,369	87%
FMES・日本工学会関係費	218,000	218,000	0	100%
支部交付金	751,000	757,000	6,000	101%
(2)事務管理費等	2,701,207	2,872,389	171,182	106%
会議費	63,503	49,697	▲ 13,806	78%
旅費交通費	95,100	90,800	▲ 4,300	95%
通信費	215,903	167,524	▲ 48,379	78%
印刷費	250,210	245,821	▲ 4,389	98%
消耗品費	170,747	275,643	104,896	161%
租税公課	82,400	79,100	▲ 3,300	96%
事務委託費	1,700,000	1,700,000	0	100%
雑費	123,344	263,804	140,460	214%
(3)事業外支出	258	364	106	141%
源泉所得税	258	364	106	141%
合計	7,363,546	7,297,635	0	99%
当期正味財産増加額	542,561	1,006,091	463,530	185%
前期繰越正味財産	3,319,642	3,862,203	542,561	116%
期末正味財産合計額	3,862,203	4,868,294	1,006,091	126%

第三号議案 定款の変更の件

定款で会長は理事の中から選出することが定められているが、場合によっては会長の任期途中で理事の任期が切れることがあり、これを避けようとする、会長候補者を選ぶ際に理事の任期という制約ができてしまう。
会長候補者選定の制約を無くすよう、理事の任期は連続2期までという制約を撤廃する。但し内規として、理事は毎年定数の4分の1である約5名を改選することにする。
尚、本変更は平成26年5月29日から施行することとする。

第23条を以下の通り変更する。

<変更案>

第23条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。
- 3 補充により選任された理事及び監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第19条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

<現行>

第23条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。**ただし、会長は再任を妨げるが、その他の理事は、連続2期まで再任を妨げない。**

- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。**ただし、連続2期まで再任を妨げない。**
- 3 補充により選任された理事及び監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第19条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

第四号議案 平成26年度 役員改選の件

平成26年度の役員体制を以下の通りと致します。

会長	奥村 進	滋賀県立大学	
副会長	陳山 鵬	三重大学	再任
	柘植 義文	九州大学	再任
理事	青木 良太	日産自動車 (株)	再任
	大嶋 昌巳	千代田化工建設(株)	
	太田 博光	水産大学校	
	佐々木 信	TDK(株)	
	嶋崎 真仁	秋田県立大学	
	清水 克法	愛知機械工業 (株)	
	鈴木 淳	獨協大学	再任
	南保 英孝	金沢大学	再任
	橋本 芳宏	名古屋工業大学	
	増田 新	京都工芸繊維大学	新任
	松本 俊之	青山学院大学	新任
	皆川 健多郎	大阪工業大学	再任
	山崎 義幸	愛知機械工業 (株)	新任
	若林 利明	香川大学	
監事	佐々 和広	元 三木プーリ(株)	再任
	小越 康宏	福井大学	

退任理事	川合 忠雄	大阪市立大学
	酒井 寿治	愛知機械工業 (株)
	四道 広	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会
	山田 康司	愛知機械工業 (株)

第五号議案 平成26年度事業計画承認の件

1. 平成26年度日本設備管理学会の活動基本方針

本学会は設備管理およびその周辺技術を専門とする一般社団法人組織で、大学研究者よりも実務の方が比率として多いことを特徴とする学術団体である。ものづくり産業を屋台骨とする我が国が今後も発展していくためには、本学会の主テーマである、設備管理や診断技術など、ものづくりを支える諸技術が大事であることは述べるまでもない。本学会を、この中心組織としてますます発展させていきたい。

本学会の活動としては、「法人化による他学会との積極的な連携」「会員の増強」そして「従来活動の質向上」を進めてきた。会員増強については、まだ残念ながら具体的な成果に繋がるまでに至っていないが具体的な目標を定め、取り組みを開始した。また、他の重点活動については、連携講演会の実施、人材育成研究センターの設立等着実に進めてきた。

今年度も上記3点を重点課題として継続して取り組み、具体的な成果につなげていく。以下の点に重点を置いた活動を進める。

1) 他学会との積極的な連携に取り組む。

日本のものづくり競争力を確保していくためには、各業界・分野に分散して研究・開発されているものを設備管理を軸に他学会との積極的な連携を通じ、共通の視点で考え新たな価値を創造する事に貢献する。

2) 会員増強に取り組む。

安定した会運営基盤を構築していくためにも、当会の強みの一つである全国規模での展開、産学連携力を最大限に活用し会員の増強を図る。具体的には、会長・副会長を中心とする会員増強委員会および企画委員会を軸に取り組みを行う。

3) 従来活動の質を向上する。

詳細については、各委員会の活動計画を参照願います。

2. 平成26年度事業計画

1) 会議

(1) 通常総会

- ・ 日時：平成26年5月29日(木)
- ・ 場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館
- ・ 議事次第：
 - 第一号議案 平成25年度 事業報告承認の件
 - 第二号議案 平成25年度 収支決算報告承認の件
 - 第三号議案 定款の変更の件
 - 第四号議案 平成26年度 役員改選の件
 - 第五号議案 平成26年度 事業計画承認の件
 - 第六号議案 平成26年度 収支予算承認の件
 - 第七号議案 その他

2) 理事会

① 第1回理事会

- 日時：平成25年4月25日(金) 13:30～17:30
- 場所：愛知機械工業(株)
- 議題：1、次期役員選出提案
- 2、春季/秋季研究発表大会実施計画
- 3、ものづくり大賞審査結果
- 4、地域連携委員会報告
- 5、会員増強委員会報告
- 6、企画委員会報告
- 7、広報委員会報告
- 8、編集委員会報告
- 9、研究委員会報告
- 10、人材育成研究センター報告
- 11、財務状況報告
- 12、国際交流委員会報告
- 13、学協会連携委員会報告
- 14、入退会状況・マスタースケジュール等
- 15、社員総会資料作成
- 16、定款改訂案
- 17、その他

※年に4回を予定

3) 研究発表大会

(1) 春季研究発表大会

- ・実行委員長： 小林 洋
- ・日時： 平成25年5月29日（木）
- ・場所： 早稲田大学西早稲田キャンパス
- ・テーマ： 新エネルギー時代の設備管理技術
- ・特別講演： 水素エネルギーの大規模貯蔵輸送技術と水素サプライチェーン
千代田化工建設株式会社 技術開発ユニット兼水素サプライチェーン推進ユニット
技師長 岡田 佳巳氏
- ・招待講演： 日産の自動運転技術開発
日産自動車（株） 総合研究所（アライアンス第二部門） モビリティ・サービス研究所
主管研究員 井上 秀明氏
- ・ものづくり大賞受賞式：
- ・見学会
日時： 平成26年5月30日（金）
見学先： 千代田化工建設（株）子安オフィス・リサーチパーク
見学先施設：デモプラントの見学（脱水素反応器、SPERA水素貯蔵、トルエン貯蔵等）

(2) 秋季研究発表大会

- ・日時： 平成26年11月11日（火）～12日（水）
- ・場所： 秋田県立大学本荘キャンパス

4) 会員増強委員会

- (1) 開催回数：年間3～4回程度(地域連携委員会と合同で開催)
- (2) 目標数の確保に向けて、より一層の会員増強への活動を行う。

5) 地域連携委員会

- (1) 開催回数 年間4回程度
- (2) 各支部の活動報告、本部からの財務報告、会員の動向報告を行うと共に、諸課題について意見交換を行う。
- (3) 会員増強委員会と同日に開催し、会員増強に関する意見交換を行い、会員増強に努力する。

6) 広報委員会

平成26年度は、引き続き広報活動の目的・対象・体制を明確にして積極的な広報活動を行う。

(1) 学会ホームページ

学会HP管理専門委員会の機能を生かし、学会ホームページの改善や学会最新情報の適時提供を継続する。

(2) メールマガジン

- ①月次発行の継続
- ②必要時に特別号の発行
- ③タイムリーな学会行事情報の提供と充実

(3) 学会誌編集委員会との連携

学会誌の最新情報を現HPへ随時に更新すると共に、学会誌を活かした広報活動も検討する。

(4) 会員増強、知名度アップに向けた学会小冊子の内容充実・継続発行を行うと共に、

学会紹介・宣伝用の学会ポスターを作成し関係機関・大学・企業へ送付することを検討し実施する。

7) 編集委員会

(1) 編集委員会委員長：鈴木 淳

(2) 編集委員： 大藪 多可志（副委員長）、辻村 泰寛（幹事）、陳山 鵬、
南保 英孝、藤川 裕晃、後藤 時政

(3) 平成26年度活動計画

- ・学会誌を年4回（春、夏、秋、冬）に発行
- ・編集委員会を年4回程度開催予定
- ・投稿規程、執筆細則等の改訂

8) 学会賞委員会

(1) ものづくり大賞

①活動方針：平成26年度ものづくり大賞を公募し、新たな設備管理技術でものづくりに貢献した企業・個人を表彰する。

②日程：平成26年12月末頃 応募締め切り
平成27年3月頃 現地審査
平成27年度総会 表彰

(2) 論文賞

①活動方針：平成26年度中に学会誌に投稿された論文から優秀な論文を論文賞として表彰する。

②日程：平成27年3月頃 論文賞候補論文の選定
平成27年度総会 表彰

9) 研究委員会

(1) 研究委員会委員長：太田 博光 (研究担当理事)

(2) 平成26年度各研究会事業計画

①最新設備診断技術の実用性に関する研究会

1. 主査： 陳山 鵬 三重大学大学院 生物資源学研究所

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 平成26年5月

・ 第2回研究会

日時： 平成26年11月

・ 第3回研究会

日時： 平成27年2月

・ 成果報告

春・秋季研究発表大会でのOS企画もしくは学会誌への掲載

②知能技術応用研究会

1. 主査： 玄 光男 (財)ファジィシステム研究所

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 平成26年7月

・ 第2回研究会

日時： 平成26年11月

・ 第3回研究会

日時： 平成27年2月

・ 成果報告

学会誌掲載

③リスクベースメンテナンス研究会

1. 主査： 奥村 進 滋賀県立大学工学部

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 平成26年5月

・ 第2回研究会

日時： 平成26年11月

・ 第3回研究会

日時： 平成27年2月

・ 成果報告

研究発表大会でのOS企画もしくは学会誌掲載や報告書作成など

④環境・福祉と設備管理研究会

1. 主査： 伴 浩美 福井工業大学

2. 事業計画：

- ・第1回研究会

日時： 平成26年9月

- ・第2回研究会

日時： 平成26年11月

- ・第3回研究会

日時： 平成27年2月

- ・成果報告

研究発表大会でのOS企画もしくは学会誌掲載や報告書作成など

⑤就労支援技術研究会

1. 主査： 武澤 友広 障害者職業総合センター

2. 事業計画：

- ・第1回研究会

日時： 平成26年9月

- ・第2回研究会

日時： 平成26年12月

- ・第3回研究会

日時： 平成27年3月

- ・成果報告

秋季研究発表大会にてOSを企画

1 0) 国際交流委員会

海外の学協会、関係機関と交流を深め、その情報を学会ホームページ等を通じて学会員に展開する。特に近隣の中国や韓国等の学協会との連携については、互いのニーズに応じて活発化させる。

1 1) 学協会連携委員会

積極的に関係機関と連携し、その情報を学会ホームページ等を通じて学会員に展開する。特に日本プラントメンテナンス協会、日本保全学会をはじめ、化学工学会や安全工学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会等との協力関係を強める。さらに、経営工学関連学会協議会（FMES）シンポジウムに対しても、その開催運営に協力する。

1 2) 企画委員会

平成26年度は以下の課題に取り組む。

(1) 学会の対外的認知度の向上

平成24年度に一度断念した日本学術会議協力学術研究団体への登録を改めて検討する。

1.3) 人材育成研究センター

1. センター長：丸山 正男

2. 事業計画：

- ・センター会議

日時： 平成26年5月

- ・センター会議

日時： 平成26年6月

- ・センター会議

日時： 平成26年7月

- ・センター会議

日時： 平成26年8月

- ・センター会議

日時： 平成26年11月

- ・センター会議

日時： 平成26年12月

- ・センター会議

日時： 平成27年1月

- ・センター会議

日時： 平成27年3月

1.4) 支部事業計画

(1) 東北支部

① 支部長 嶋崎 真仁

② 支部事業

1. 講演会 1回程度開催
平成26年5月開催予定

2. 工場見学会 1回程度開催
平成26年9月開催予定

3. 企業勉強会 2回程度開催
平成26年7月・平成27年2月開催予定

③ 支部会議

1. 支部総会

日時： 平成26年5月15日（木）
場所： 秋田県立大学 本荘キャンパス
議題： 第1号議案 平成25年度支部事業報告について
第2号議案 平成25年度支部収支決算について
第3号議案 平成26年度支部事業計画（案）について
第4号議案 平成26年度支部収支予算（案）について

講演： 1. 「バランスロボット等の研究事例（仮題）」
機械知能システム学科 齋藤 敬 准教授
2. 「空気圧人工筋肉について（仮題）」
機械知能システム学科 齋藤 直樹 准教授

2. 支部役員会

日時： 平成26年5月、9月、11月、平成27年3月開催予定
場所： 秋田県立大学 本荘キャンパス

④ 協賛事業

日本プラントメンテナンス協会 東北地区大会 6月未定
秋田県立大学「ベンチャービジネス論」 4月11日～7月25日（毎週金曜日）
QCサークル改善事例発表大会
秋田県立大学「地域の明日を考える」大学セミナー 2月中旬

(2)北信越支部

①支部長 林 貴宏

②支部事業

1. 第2回設備管理北信越支部研究発表会

日時： 平成26年5月21日（水） 14:30-17:30

一般講演 10件程度 予定

場所： 金沢大学サテライトプラザ 2F講義室

2. 見学会

詳細未定(平成27年2月～3月頃実施予定)

③支部会議

1. 支部総会

日時： 平成26年5月21日（水） 14:00-14:40

場所： 金沢大学サテライトプラザ 2F講義室

議題： 第1号議案 平成25年度支部事業報告・収支決算について

第2号議案 平成26年度支部事業計画・予算について

第3号議案 平成26年度支部役員について

2. 支部役員会

・第1回支部役員会

日時： 平成26年5月21日（水） 13:30-14:00

場所： 金沢大学サテライトプラザ 2F講義室

議題： 支部総会資料について

第1号議案 平成25年度支部事業報告・収支決算について

第2号議案 平成26年度支部事業計画・予算について

第3号議案 平成26年度支部役員について

・第2回支部役員会

日時： 平成27年3月 予定

場所： 未定

議題： 第1号議案 平成26年度支部事業報告・収支決算見込みについて

第2号議案 平成27年度支部事業計画・予算(案)の策定について

(3) 関東支部

① 支部長 小林 洋

② 支部事業

1. 研究会支援活動

関東支部の特徴が出る研究テーマとして、新規研究テーマの立ち上げを支援する組織を新たに作り、会員から募集する活動を行う。

2. 講演会

2回以上の開催予定

見学会と組み合わせて行う講演会を1回以上行う。

③ 支部会議

1. 支部役員会

・ 第1回

日時：平成26年4月8日(火) 18:30～21:30

場所：早稲田大学 理工キャンパス 51号館14階00会議室

議題：1. 春季大会準備について

1) 春季大会プログラム作成

2) 春季大会 見学会内容の確定

2. 関東支部 定期総会準備について

1) 総会資料の確認

2) 講演会プログラムの検討

3. モデル研究会の検討

※年に6回を予定

2. 支部総会

日時：平成26年5月13日(火) 14:00～14:30

場所：早稲田大学 理工キャンパス 55号館 2階 第4会議室

議題：第一号議案 平成24年度 事業報告および収支決算の件

第二号議案 平成25年度 事業報告および収支決算の件

第三号議案 平成26年度 役員選任承認の件

第四号議案 その他

3. 講演会

・ 第一回

日時：平成26年7月を予定

場所：早稲田大学 理工キャンパス 55号館

テーマ：検討中

講演者：検討中

(4)東海支部

①支部長:杉谷 卓志

②支部事業

1.第18回 設備保全シンポジウム

・日時: 平成26年5月16日(金) 13:00~17:00

・場所: 名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市

・講演

「設備の高度化と労働安全」

名古屋東労働基準監督署 安全衛生課長 濱田 勉 氏

「プロセス産業における設備高度化の功罪ー計装技術を中心としてー」

元 三菱化学株式会社 伊藤利昭 氏

「設備の高度化に対する市場ニーズの変遷と人との係わり」

元 豊田工機株式会社 三輪恒雄 氏

「自動車産業における設備高度化の功罪」

元 トヨタ自動車株式会社 山田敏博 氏

・パネルディスカッション

司会:萩原 正弥(名古屋工業大学)

2. 講演会/セミナー

・第5期 保全技能基礎講座(第1~4回) 日時・場所未定

・学生研究発表会 2月に開催予定 場所:愛知工業大学

3. 見学会

1回開催予定 日時・場所未定

③支部会議

1.支部総会

・日時: 平成26年5月16日(金)12:30~12:50

・場所: 名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市

・議題: 第1号議案 平成25年度支部事業報告・収支決算(案)の件
第2号議案 平成26年度支部事業計画・収支予算(案)の件
第3号議案 東海支部役員選任の件

2. 支部役員会

第1回

・日時: 平成26年5月16日(金)11:30~12:20

・場所: 名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市

・議題: 第1号議案 平成25年度支部事業報告・収支決算(案)の件
第2号議案 平成26年度支部事業計画・収支予算(案)の件
第3号議案 東海支部役員選任の件

3.企画委員会/シンポジウム実行委員会

第1回

・日時: 平成26年4月11日(金)15:30~17:30

・場所: 名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市

・議題: 第1号議案 第18回設備保全シンポジウムについて
第2号議案 平成25年度 収支(案)報告について
第3号議案 総会資料(案)について
第4号議案 総会・シンポジウムの進め方について
第5号議案 その他の連絡事項について

※第2回以降、随時開催予定

(5) 関西支部

① 支部長 増田 新

② 支部事業

1. 見学会

・ 第1回

日時： 7月頃

場所： 未定

内容： 未定

・ 第2回

日時： 未定

場所： 未定

内容： 未定

・ 第3回

日時： 未定

場所： 未定

内容： 未定

2. 講演会・セミナー

連続セミナー：設備管理が支える安全・安心な社会

・ 第1回(通算第19回)

日時： 平成26年5月10日(土) 15:15～17:00

場所： 国立大学法人 京都工芸繊維大学(京都市)

内容： スマートコミュニティの動向とけいはんな学研都市での取り組み

講師： 関西文化学術研究都市推進機構 理事・プロジェクト長 二宮 清 氏

・ 第2回(通算第20回)

日時： 9月下旬～10月上旬

場所： 未定

内容： 未定

講師： 未定

3. その他

未定

③支部会議

1. 支部総会

日時： 平成26年5月10日（土）14:00～15:00

場所： 国立大学法人 京都工芸繊維大学（京都市）

議題： 1. 平成25年度関西支部事業報告・収支決算（案）について
2. 平成26年度関西支部事業計画・収支予算（案）について
3. 平成26年度関西支部役員構成（案）について
4. 関西支部所属代議員の報告
5. 平成25年度末における関西支部会員数の報告

2. 支部役員会

（第1回）平成26年5月10日（土）12:30～13:30

第2回以降は適宜開催予定

(6)西部支部

①支部長 柘植 義文

②支部事業

1. 支部講演会

日時： 平成26年5月14日（水）16:30～17:30

場所： 香川大学工学部（林町キャンパス） 6号館5階6503講義室

演題： 東京ゲートブリッジおよび羽田空港滑走路への光ファイバーFBGひずみセンサー設置

講師： 香川大学工学部教授 須崎 嘉文 氏

2. 研究発表会

日時： 未定

場所： 未定

3. 支部見学会

11～12月の開催を計画

③支部会議

1. 支部役員会

日時： 平成26年5月14日（水）15:00～16:00

場所： 香川大学工学部（林町キャンパス） 6号館5階6503講義室

- 議題：
1. 平成25年度 支部事業報告・収支決算について
 2. 平成26年度 支部事業計画・予算（案）について
 3. 支部役員の選任について
 4. その他

2. 支部総会

日時： 平成26年5月14日（水）16:00～16:30

場所： 香川大学工学部（林町キャンパス） 6号館5階6503講義室

- 議題：
1. 平成25年度 支部事業報告・収支決算について
 2. 平成26年度 支部事業計画・予算（案）について
 3. 支部役員の選任について
 4. その他

第六号議案 平成26年度収支予算の件

平成26年度収支予算（案）

（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

1) 収支予算書

単位（円）

科 目	平成25年度		平成26年度	
	予算額	決算額	予算額	増減(H25予算比)
I 収入の部				
(1) 会費入会金収入	4,790,500	4,766,830	4,770,000	▲ 20,500
正会員入会金収入	10,000	1,000	0	▲ 10,000
正会員会費収入	2,450,000	2,602,330	2,510,000	60,000
準会員入会金収入	500	500	0	▲ 500
準会員/学生会員会費収入	20,000	33,000	20,000	0
賛助会員/研究室会員会費収入	2,310,000	2,130,000	2,240,000	▲ 70,000
(2) 事業収入	2,800,000	3,118,325	2,600,000	▲ 200,000
研究発表会収入	1,800,000	1,610,000	1,600,000	▲ 200,000
論文掲載収入	1,000,000	1,508,325	1,000,000	0
講演会収入 (FMES)	0	0	0	0
(3) 事業外収入	100,000	418,571	100,000	0
受取利息	0	1,869	0	0
広告収入	100,000	50,000	100,000	0
雑収入	0	342,129	0	0
支部・研究会通信費収入	0	24,573	0	0
当期収入合計 A	7,690,500	8,303,726	7,470,000	▲ 220,500
前期繰越収支差額	3,862,203	3,862,203	4,868,294	1,006,091
収入合計 B	11,552,703	12,165,929	12,338,294	785,591
II 支出の部				0
(1) 事業支出	4,735,000	4,424,882	4,625,000	▲ 110,000
研究発表会支出	1,300,000	1,320,212	1,340,000	40,000
研究会支出	490,000	350,000	490,000	0
人材育成研究センター支出	70,000	70,000	70,000	0
学会誌支出	1,900,000	1,709,670	1,750,000	▲ 150,000
FMES・日本工学会関係費	218,000	218,000	218,000	0
支部運営費	757,000	757,000	757,000	0
講演会支出 (FMES)	0	0	0	0
(2) 事務管理費等	2,762,400	2,872,389	2,832,400	70,000
会議費	50,000	49,697	50,000	0
旅費交通費	130,000	90,800	130,000	0
通信費	230,000	167,524	230,000	0
印刷費	270,000	245,821	270,000	0
消耗品費	200,000	275,643	200,000	0
租税公課	82,400	79,100	82,400	0
事務委託費	1,700,000	1,700,000	1,700,000	0
雑費	100,000	263,804	170,000	70,000
(3) 事業外支出	0	364	0	0
源泉所得税	0	364	0	0
(4) 予備費	185,000	0	500,000	315,000
予備費	185,000	0	500,000	315,000
当期支出合計 C	7,682,400	7,297,635	7,957,400	275,000
当期収支差額 A-C	8,100	1,006,091	-487,400	▲ 495,500
次期繰越収支差額 B-C	3,870,303	4,868,294	4,380,894	510,591

付録 平成25～26年度代議員一覧表 (敬称略)

東北	5	加藤 清輝	(株) 東北フジクラ
		鎌田 悟	秋田県産業労働部
		嶋崎 真仁	秋田県立大学
		庄子 哲雄	東北大学
		谷村 久興	谷村電気精機 (株)
北信越	2	大藪 多可志	金沢星稜大学
		南保 英孝	金沢大学
関東	13	青木 良太	日産自動車 (株)
		大嶋 昌巳	千代田化工建設 (株)
		笥 宗徳	東京理科大学
		小林 洋	日産自動車 (株)
		酒井 哲也	日本大学
		佐久間 強	(株) 川島製作所
		櫻井 亮	日産自動車 (株)
		佐々 和弘	元 三木プーリ (株)
		鈴木 淳	獨協大学
		高田 祥三	早稲田大学
		滝 聖子	千葉工業大学
		松本 俊之	青山学院大学
		水山 元	青山学院大学
東海	9	石川 君雄	国際経営技術研究所
		陳山 鵬	三重大学
		杉谷 卓志	荒川工業 (株)
		萩原 正弥	名古屋工業大学
		橋本 芳宏	名古屋工業大学
		福田 康明	名城大学
		藤井 彰	新日本製鐵住金 (株)
		山田 康司	愛知機械工業 (株)
関西	6	奥村 進	滋賀県立大学
		押部 龍司	(株) クボタ
		川合 忠雄	大阪市立大学
		竹本 菊郎	元 住電半導体材料 (株)
		増田 新	京都工芸繊維大学
		皆川 健多郎	大阪工業大学
西部	5	岩下 豪	三菱化学 (株)
		大上 祐司	香川大学
		柘植 義文	九州大学
		劉 信芳	(株) 高田工業所
		若林 利明	香川大学